



じ
自

ゆう
遊

じ
時

かん
間

第 128 号

令和元年 12 月 1 日

◇ 第18回 ほ〜っとサロン ◇

「栄のちいさな音楽会」(お話し&ピアノ・フルート演奏!)



——「第18回 ほ〜っとサロン」が盛会裡に終了しました ——

給食宅配サービス及び布団乾燥サービス事業の利用者さんとボランティアさんによる交流会「ほ〜っとサロン」を11月20日（水）開催しました。食事会には、赤十字奉仕団員の方が、朝早くからいも団子汁などを振る舞っていただき、皆さん大変美味しいと大好評でした。食事の後は、栄のちいさな音楽会の皆さんによるお話しやピアノ、フルート演奏を披露していただき、皆さんと一緒に懐かしい歌を口ずさみながら楽しく歌い、しべちゃドタバター座による寸劇「お〜お大奥でございます」が披露され、笑いあり涙ありで、最後に大抽選会で楽しい一日を過ごしました。



——しべちゃコスモスとボランティアの皆様との「交流もちつき大会」のお知らせ! ——

指定就労継続支援B型事業所しべちゃコスモス通所者とボランティアの皆様との交流を深め、地域社会に積極的に参加ができることを目的に、「交流もちつき大会」を開催いたします。

交流もちつき大会の開催にあたり、もちつきや調理等のお手伝いをしていただけの方、または交流会に参加していただけるボランティアさんを募集いたします。詳しい内容、またはお申し込みについては、下記までお問い合わせください。

○日 程 12月20日（金） 午前9時00分～午後2時00分

○場 所 総合社会福祉センター内

○参加申込 12月13日（金）まで

○内 容

- ・もちつき 9:00～11:30
- ・昼食会 12:00～13:00
- ・交流会（レクゲーム等） 13:00～14:00



【問い合わせ】

標茶町社会福祉協議会 標茶町ボランティアセンター（電話）485-2503

—ボランティア愛ランド北海道2019in えさし並びに視察研修に参加して！—

9月27日（金）～30日（月）の3泊4日で、道南江差町まで21名のボランティアさんと職員1名で、町有バスの移動でボランティア愛ランド並びに視察研修に行ってきました。28日（土）のボランティア愛ランドは、～ボランティアに定年なし～生涯ボランティア江差「日本遺産」ストーリーと共に～を合言葉に始まり、オープニングアトラクションの江差追分の公演、「福祉、ボランティアを考える～スタジオからのあれこれ、いのちの電話の活動から～」と題し、STVラジオパーソナリティの牧やすまさ氏の記念講演、第1分科会の講師として松村俊昭氏「幸せのおすそ分け～正覚院寺小屋プレスクール・カルチャセンター、江差地域大学など～」、第2分科会は、南部広司氏による「もっと素敵にレクリエーション」、21名のボランティアさんは、それぞれの分科会に分かれ参加しました。29日（日）は、江差町の歴史や伝統、文化をたどる視察研修とし、開陽丸記念館やいにしえ街道を見学し、全行程を終え、バスの中での感想や帰標後、皆さんから感想文を提出していただきました。その感想の一部をご紹介します。

「この度参加して、色々なことを学びました。基調講演の牧やすまささん、第1分科会の講師住職松村俊昭さんのお二人のお話を聞き、私達が想像できない様な辛い辛い生き様を聞き、胸が詰まる思いで聞いていました。私は生まれてからこれまで幸せすぎる・・・と・・・私に何が出来るかを考えました。大きなことはできないけれど、出来ることを少しずつしていこうと思う。会話の中でもボランティアの大切さを伝える。困っている人の話を聴いてあげる。相手を尊重し受け入れる。人の嫌がることはしない。無償の愛。各店に設置してある募金箱に、できる範囲で入れる。（すでにやっている）特に住職の松村さんのこれまでの生き様、有言実行には頭が下がる思いでした。私は私なりに出来ることを実行していくつもりです。そして、いつもありがとうと感謝の気持ちを忘れないこと、人は一人では生きていけないということ・・・今回の参加で学んだことです。」

「江差はいままで行ったことがなく、どんなところなのか行ってみたいと思い参加しました。江差の歴史にふれられることが出来、行って良かったです。牧さん、松村さんの講演も大変よくボランティアの大切さをあらためて実感しました。それと、司会をした高校生の方も落ち着いて立派な司会でした。家には経験出来ない事が、参加する事で出来、やはり外に出なくてはだめだと思いました。」

「愛ランドは、今年は三泊と聞いて大丈夫かなと考えました。年齢の事も考えたし、行きたい気持ちは大いにあり、江差は行ったことがないので興味はありました。まずは、当地での大会席に着いて、いよいよ始まる。大きい大会に自分も此の中にいるのだと自分を確かめる。幕が開き高校生の司会で始まり、本場の民謡と踊りで心ワクワクしました。踊りもアイヌ紋様の着物でまとい二度と見られない感動の思い出となりました。江差の町長さんも若く親しみやすい話し方で、苦労もあるだろうに頑張っていましたね。記念講演も牧やすまさ氏のお涙頂戴のお話しも心にのこりました。私も第2分科会に回り、昨年も南部広司氏の講師で同じ部分もありましたが、何度聞いても退屈させないレクリエーションに、始まりから終わりまで笑いこけてしまいました。道具のいらぬレクリエーション、コグニション（認知性）介護に大変良い体操。二つの考えを同時に考えながらやろうとする事が大切との事でした。皆さんを笑わせるには、話術も大切と自分は考えてしまいました。幾つになっても見習う事はまだまだあります。」

今回、参加されたボランティアさんは、ベテランから始めて参加された方もいましたが、講演や分科会、視察研修などを通していろんな事を学び、今後のボランティア活動の活力として生かしたいと話され、2020年のボランティア愛ランド江別に、また参加したいと話されていました。



オープニングアトラクション「江差追分」



いにしえ街道「姥神大神宮石段」

あったかボランティアの会では、お話をお聴きする会員（傾聴ボランティア）とお話し相手になっていただきたい会員（利用者）さんを募集しています。

◇内 容

- ・ 標茶町内の高齢者、障がい者のお宅を訪問して話を聴くことと広報等の読み聞かせです。
- ・ 訪問は2名体制で、利用者1人につき月1回とし、1時間程度の訪問です。
- ・ 活動日は原則：月～金の10時～16時（※訪問日、時間など事前に相談いたします。）

◇利用対象者

概ね65歳の高齢者、単身高齢者及び高齢者のみ世帯、日中独居高齢者、障がい者

【問い合わせ先】 標茶町総合社会福祉センター内 標茶町ボランティアセンター

（電話）485-2503

標茶町ボランティアセンターでは、布団乾燥サービス車両の運転、乾燥機操作等のボランティアさんや給食宅配サービスの調理、配送車運転、配送員ボランティアさんを募集しています。ボランティア活動を始めたい方や社会貢献したい方、ちょっとお手伝いしてもいいよという方は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 標茶町総合社会福祉センター内 標茶町ボランティアセンター

（電話）485-2503

愛情銀行預託状況

（敬称を省略させていただきます）

（金銭預託）

令和元年10月15日～令和元年11月14日

住 所	氏 名	預 託 内 容
開 運	牛 坂 ノブ子	亡夫の生前のお礼として

（物品預託）

住 所	氏 名	預 託 内 容
	匿 名	プルタブリング 1,726g
	匿 名	車いす 2台
上茶安別	佐 藤 守	衣類、ハンガーラック等
釧路市	貞 弘 里 子	衣類等
富 士	(有) さいとう生花店	使用済切手 1,360枚

皆様の善意ありがとうございました

年末年始のお知らせ

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速でございますが、令和元年12月30日（月）から翌年1月5日（日）までお休みとさせていただきます。よろしくご了承のほどお願いいたします。

本年中のご愛顧に心よりお礼申し上げますと共に、来年も変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

発行 社会福祉法人 標茶町社会福祉協議会

標茶町ボランティアセンター （電話） 485-2503

ホームページアドレス：www.shibecha-shakyo.jp